

すばっく

SPACが行く！浜松市のNPOクリエイティブサポートレッツとコラボ

ふじのくに野外芸術フェスタ2022 in 浜松

松菱百貨店跡地で、SPAC オリジナル野外音楽劇『さかさま姫』を上演

平素より、SPAC-静岡県舞台芸術センターに格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

「身近な場所で演劇に出会えるお祭り」として2013年にスタートした「ふじのくに野外芸術フェスタ」。これまで静岡・三島・藤枝・掛川・袋井・御殿場など県内各地で開催され、今年9月には、伊東市宇佐美で行われたまちおこしイベント「Usamiフェス」にSPACの野外劇『ちんどん海遊記』が登場、好評を博しました。来る10月23日(日)、浜松市街地の松菱百貨店跡地で行われるアートイベント「オン・ライン・クロスロード2022」にて、SPACが歌と音楽に彩られた野外劇『松菱跡地のさかさま姫』を上演します。

本作は、藤枝を拠点に活動する山田裕幸(劇団ユニークポイント主宰)が書き下ろし、今年5月、ストリートシアターフェス「ストレンジシード2022」(静岡市)にて『芝生の上のさかさま姫』として初演。浜松の中心市街地にぽっかりと空いた更地を活用して行われるイベント「オン・ライン・クロスロード」に合わせ、劇中楽曲も新たに、誰もが楽しめる野外劇として創作されました。また、障がい者を核とした芸術や街づくりに長年取り組み、同イベントを主催する認定NPO法人クリエイティブサポートレッツとの協働も実現。演劇ステージでは、レッツが運営する「たけし文化センター」を利用している重度の知的障害をもつ人たちとのコラボレーションも予定しています。

言葉をなんでも“さかさま”から読むお姫様「さかさま姫」。舞台上に散乱する、平仮名の書かれた不思議なキューブや音楽を楽しみながら、姫と一緒にいつもとは少し違った角度から世界を眺めてみませんか。自分と異なる感性を持つ人を排除しがちな世の中に向けた、ユーモアと風刺、そして愛のあふれる作品に、どうぞご期待ください。

『公文協アートキャラバン事業 劇場へ行く2』参加事業

ふじのくに野外芸術フェスタ2022 in 浜松 **無料・予約不要**

松菱跡地のさかさま姫

作・演出:山田裕幸(ユニークポイント)

出演:たきいみき(SPAC)、梅田大三(劇団渡辺)、古市裕貴(ユニークポイント)

作曲・編曲・演奏:島崎敦史

※当初出演を予定していた赤松直美(SPAC)の体調不良により、古市裕貴(ユニークポイント)が出演いたします。

◆日時:10月23日(日)14:00開演 [上演時間:30分(予定)]

◆会場:松菱百貨店跡地 (浜松市中区鍛冶町120)
※浜松駅より徒歩約5分、バス停「かじ町」下車すぐ

主催:ふじのくに野外芸術フェスタ実行委員会、公益社団法人全国公立文化施設協会

共催:認定NPO法人クリエイティブサポートレッツ

助成:文化庁 統括団体によるアートキャラバン事業
(コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業)

後援:K-mix

▶公演の詳細はSPAC公式サイトへ <https://spac.or.jp>

▶オン・ライン・クロスロード2022(10月22日・23日・29日・30日)

詳細はこちら <http://cslets.net/hotnews/news-1533>

演出家プロフィール



山田 裕幸(やまだ・ひろゆき)

劇作家、演出家、ユニークポイント代表、白子ノ劇場芸術監督。
約25年間、東京を拠点に国内外で上演活動を行ってきたが、
2015年より静岡に移り、18年藤枝市に白子ノ劇場を開設。地域
に根差した創作で活動の幅を広げている。



▲「ストレンジシード静岡2022」での上演の様子

SPAC-静岡県舞台芸術センター

静岡県が設立した公立劇団。グランシップ内の静岡芸術劇場と日本平にある舞台芸術公園を拠点に、多彩な舞台芸術作品の創造・上演とともに、「ふじのくにせいかい演劇祭」の開催、海外公演、中高生鑑賞事業や人材育成事業、県内各地でのアウトリーチなど様々な活動に取り組んでいます。

「ふじのくに野外芸術フェスタ2022 in 浜松」に関するお問い合わせや取材のご希望は、
「SPAC-静岡県舞台芸術センター 広報担当 西村」までご連絡下さい。

Tel:054-208-4008(舞台芸術公園) / Fax:054-203-5732 / E-mail:koho@spac.or.jp

SPAC
SHIZUOKA PERFORMING ARTS CENTER
芸術総監督 島成 豊

すばっくは
四半世紀